

子どもたちの、

ことばにならない こころの声に耳をすますには？

子どもたちは、そのこころの中を行動や表情で伝えてくれます。

大人のメガネをちょっと外して、

子どもたちからのサインの意味を一緒に考えてみませんか？

イヤイヤ期やかんしゃくなど、「困ったな」と思う行動の裏には

どんな気持ちが隠れているのでしょうか？

具体的な事例を交えながら探っていきます。

さらに、子どもの権利についても考え、

私たち大人にできる関わり方を見つけていきましょう。

5月29日（金） 10：00～11：30

場所：子ども家庭支援センター

「きらら中央」勝どき分室 地域活動室

対象：区内在住の未就学児の保護者

託児：1歳～未就学児対象



講師：丹羽 健太郎さん

当施設で人気講座「子どもに伝わるほめ方・しかり方」の担当講師。

筑波大学大学院博士課程修了 博士（学術）。

児童福祉施設、医療機関等において心理士として相談業務に携わり、

現在は椋山女学園大学教育学部にて保育者・小学校教諭の養成に携わる。

名古屋市統合保育スーパーバイザー、保育カウンセラーとして現場に足を

運びながら、発達障害等のある子どもやトラウマや不安をもつ子どもたちを

理解し、大人が支えられる方法を構築するための研究に従事している。



5/7(木) までに、QRコードでお申込みください。（抽選制）

※5/8（金）以降に抽選結果をメールにてお知らせします。

メールが届かない場合はお電話でお問い合わせください。

(03-3534-2103)